

# ひかり 2 うごく ひかりレース

たいようの ひかりで、  
ひかりの くるまや  
ひとを つくって、  
きょうそうしよう!



ちゅうい!

おうちの ひとと いっしょに  
やろう。  
たいようを ちよくせつ  
みないように しよう。  
しいてい に あてた たいようの  
ひかりが かおに  
あたらないように しよう。



やってみよう

## うごく ひかりレース

よういする もの

- しいてい シーディ 2まい
- しいてい シーディより おおきい かい 2まい
- この ほんを ひろげた くらいのかみ 1まい
- はさみ
- てえぶ テープ
- かく もの

**1** かみを きりぬこう。

**2** シーディの ひかる めんに はりつけよう。

**3** コースを かみに かいて かべに はろう。

**4** シーディを たいようの ひかりに あてて、くるまや ひとを コースに うつそう。はやく ゴールした ひとが 勝ち!



やったよ  
しいる  
シール

おうちの  
かたへ

領域

自然

ねらい

光の反射を  
利用して遊ぶ

用意するもの

※「やって みよう」参照。  
※ CD は DVD、鏡などで代用で  
きます。

手順

「やって みよう」①  
・紙を切り抜く抜き型(車や人)は、おうちのかたが、CDの光る部分に収まるようにかいてあげてください。

「やって みよう」③  
・コースの紙を貼る場所は、誌面のイラストのように CD で日光を反射し、光の車や人が壁に映ることを確認しながら決めましょう。

外でできない場合

懐中電灯を使い、暗い室内で行うことも可能です。詳細は「べあぜっとi」P.4 参照。

声かけの例

取り組んでいるときに  
・「CD をどう持てば、光の車(人)がコースに映るかな?」  
・「CD をどう動かせば、光の車(人)がうまく動くかな?」

注意

▶外に出るときは必ずお子さまと一緒にいて、安全な場所で行いましょう。  
▶遊ぶ際は、通行する人や周囲に注意し、ほかの人に光を当てないようにしましょう。  
▶長時間一箇所に光を集めると、可燃物に着火する場合がありますので、注意してください。

もっとくわしく

取り組みのポイントなどは  
▶「べあぜっとi」P.3へ

べあぜっとシートおすすめ課題

運動 「かんがえるちからワーク」P.8「ひなたとひかげ」